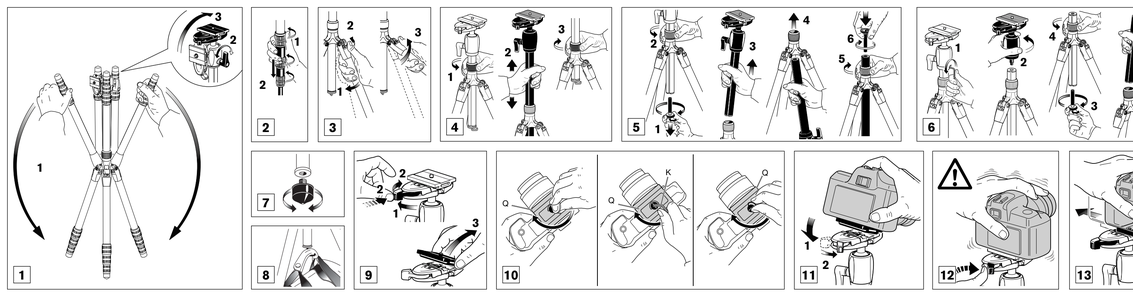


Español

FIG. 1 – Despliegue

FIG. 2 – Extensión de las patas del trípode
Gire todos los anillos de fijación de cada pata al mismo tiempo un 1/4 en dirección opuesta a las agujas del reloj, extienda las patas hacia abajo y fije los anillos individualmente.

FIG. 3 – Ajuste del ángulo de las patas
Los ángulos Performance incorporan unos topes deslizantes que permiten colocar las patas individualmente a diferentes ángulos permitiendo trabajar a un ángulo muy bajo.

FIG. 4 – Subir o bajar la columna

FIG. 5 – Invertir la columna

FIG. 6 – Adaptador para ángulo bajo
Monte el adaptador para ángulo bajo como se muestra en la figura.

FIG. 7 – Pies (no disponible en todos los modelos)
Intercambiables con los accesorios universales de Gitzo, tales como el Big Foot, clavos largos, etc..

FIG. 8 – Gancho
La parrilla colgar un contrapeso estabilizador (por ejemplo la bolsa de equipo o una bolsa de arena o agua)

FIG. 9 – Cómo sacar el plato de cámara
Agarre la cámara, oprima el botón de seguridad y gire la palanca de bloqueo, cierre en sentido antihorario.

FIG. 10 – Cómo montar el plato en la cámara
Para apretar el plato "G", puede utilizar
- una moneda
- la llave hexagonal "K"
- el anillo del trípode

FIG. 11-12 – Cómo montar la cámara en la rótula
Inserte la placa de la cámara en el adaptador y luego presione el plato "G" hacia abajo hasta que la palanca de bloqueo se cierre con un chasquido audible.
⚠ Verifique que el plato esté bien sujeto empujando la palanca (en la dirección mostrada en el dibujo 12) y comprobando que la cámara no se mueve de su posición.

FIG. 13 – Cómo deslizar el plato
El adaptador de cambio rápido permite el deslizamiento lateral del plato cuando la palanca de bloqueo no está totalmente bloqueada, e incluye un gran tope de seguridad que impide la caída accidental de la cámara.

FIG. 14 – Bloqueo
"L" Bloqueo del movimiento panorámico
Nota: El ángulo de la palanca sobre el perno "L" se puede reposicionar como se desee en relación al tornillo. Tire de la palanca hacia afuera, gírela como desee y libérela y se colocará en la nueva posición.

FIG. 15 – Almacenaje
Gire la rótula 90°, colóquela entre las patas, luego cierre las patas como se muestra en la figura 15.

FIG. 16 – KIT 1
El trípode se proporciona con un plato separado KIT 1 compuesto por el disco "A" y el tornillo "B".
Este plato le permite nivelar/ajustar la rótula fijada: puede ser fijada sobre la columna central (fig. 4a) o sin la columna central como configuración a nivel de suelo (fig. 4b)

FIG. 17 – KIT 2
El trípode se proporciones con un plato separado KIT 2 compuesto por el plato "G", tornillos de fijación "K" y llaves "I" y "J".
El kit le permite convertir el plato rápido de la rótula en un plato de tornillo fijo estándar.

FIG. 18 - Compatibilidad con los platos Gitzo
El adaptador de cambio rápido es compatible con "platos de perfil C" de Gitzo (no incluidos).
Quite el componente "P" del adaptador, enseguida puede usted montar el plato.

FIG. 19 - Compatibilidad con platos Arca Swiss
El adaptador de plato rápido es compatible con platos Arca Swiss.
⚠ NOTA: con ciertas placas, el pin de seguridad no funciona. Por favor bloquee el plato en su totalidad.

FIG. 20A / -Uso con platos de otras marcas
El adaptador de liberación rápida está también diseñado para adaptarse a algunas placas con dimensiones similares.
⚠ Pruebe el plato rápido en el adaptador. Vea hasta que punto la palanca de bloqueo gira al momento del montaje, empuje la palanca de bloqueo totalmente y compruebe que el plato no se desliza.

Fig. 20B: Si la palanca de bloqueo no gira lo suficiente y la placa no puede ser fijada completamente, intente remplazar la pieza negra "C".

FIG. 21 - Extracción del pin de seguridad
Si está utilizando un plato que no sea Gitzo y el pin de seguridad bloquea el montaje del plato, o impide el desplazamiento lateral del plato, retire el pin de seguridad según el dibujo 21.

Además de leer estas instrucciones, es también importante leer las instrucciones generales separadas que se que se encuentran en el embalaje de su producto.

한국어

FIG. 1 – 설치

FIG. 2 – 트라이포드의 다리를 늘리는 방법
각각의 다리의 잠금 링을 모두 1/4 회 반 시계 방향으로 돌린 후, 다리를 아래로 당겨 내리고 각각의 잠금 링을 조여주십시오.

FIG. 3 – 다리의 각도를 조절하는 방법
Performance 트라이포드는 슬라이딩 stops 가 장착 되어 있어 원하시는 다리 앵글을 설정할 수 있으며 아주 낮은 앵글 사용도 가능합니다.

FIG. 4 – 컬럼의 높낮이를 조절하는 방법

FIG. 5 – 컬럼을 뒤집는 방법

FIG. 6 – 로사용 어댑터
그림과 같이 로사용 어댑터를 끼우십시오.

FIG. 7 – 고무발 (일부 모델에만 제공)
빅풋, 롱 스파이크 등과 같은 Gitzo 범용 액세서리와 호환이 가능합니다.

FIG. 8 – 후크
트라이포드의 바닥 부분에 있는 후크를 이용해 가방이나 가방이나 모래 주머니를 주머니 등을 걸어 안정적으로 사용할 수 있습니다.

FIG. 9 – 카메라 플레이트 분리하기
카메라를 잡은 상태에서 안전잠금 누르고 릴리스 레버를 그림에서 보이는 것과 같이 돌려주십시오.

FIG. 10 – 플레이트에 카메라 장착하기
플레이트 "G" 장착 시, 아래의 도구를 이용하시면 됩니다.
- 동전
- Hex key "K"
- flip ring

FIG. 11-12 – 헤드에 카메라 장착하기
어댑터에 카메라 플레이트를 넣은 후 릭 잠 레버가 클릭 소리를 내며 잠길 때까지 플레이트 "G"를 아래방향으로 눌어줍니다.
⚠ 플레이트가 잘 장착되었는지 확인하기 위해 레버를 밀어 주 (fig12참고) 카메라가 안전하게 고정되었는지 확인합니다.

FIG. 13 – 플레이트 옮기
릭 릴리즈 어댑터는 릭 잠 플레이트가 완전히 잠기지 않은 상태에서 플레이트의 측면 이동이 가능하며 내장된 안전장치 가 떨어지는 것은 방지해줍니다.

FIG. 14 – 잠금
"L" 파노라마 릭 잠치

주의: 손잡이 "L"가 겨비 구도는 릭잠에 영향을 주지 않고 원하는 대로 위치를 맞출 수 있습니다. 바깥쪽으로 겨비를 당기고, 원하시는 만큼 돌려 맞춰시키면 됩니다. 그 후, 15 참 같이 하여 보관하시기 바랍니다.

FIG. 15 – 보관 방법
헤드를 90도로 돌려, 다리 사이에 넣고 다리를 접은 후, 그림 15 참 같이 하여 보관하시기 바랍니다.

FIG. 16 – KIT 1
트라이포드에는 디스크 "A"와 나사 "B"로 구성되어 있는 플레이트 KIT 1이 별도로 제공됩니다.
이 키트로 고정된 헤드를 교체할 수 있습니다.
헤드를 센터 컬럼에 끼우시고(도 4a), 고정한 헤드를 모드로 센터 컬럼 없이 사용할 수 있습니다. (그림 4b)

FIG. 17 – KIT 2
트라이포드에는 플레이트 "G", 고정 나사 "K", 공구 "I"와 "J"로 구성되어 있는 플레이트 KIT 2가 별도로 제공됩니다.
이 키트로 세트의 릭 릴리즈 플레이트를 스탠다드 고정 플레이트로 교체 할 수 있습니다.

FIG. 18 - 타은 짓프 플레이트와의 호환성
릭 릴리즈 어댑터는 짓프 "C-profile" 플레이트(별도 판매)와 100% 사용 가능합니다. "P"를 어댑터에서 분리한 후 사용할 플레이트를 장착합니다.

FIG. 19 - Arca Swiss 플레이트와의 호환성
릭 릴리즈 어댑터는 Arca Swiss 플레이트와 호환되어 사용 가능합니다.
⚠ 노트: 다른 플레이트에는 안전핀이 작동하지 않을 수 있습니다. 항시 플레이트를 완전히 장착한 후 사용하시기 바랍니다.

FIG 20A 타 브랜드 플레이트와의 호환
릭 릴리즈 어댑터는 유사한 규격을 사용하는 다른 플레이트와 호환이 가능하도록 디자인 되었습니다.
⚠ 가지고 계신 플레이트를 어댑터에 장착하여 테스트 해보십시오. 어댑터 레버를 넣고 릭 잠 레버가 끝까지 돌아가는지 확인하고, 레버를 밀어 릭 잠을 확인하고 플레이트가 움직이지 않도록 확인합니다.
Fig. 20B: 만일 릭 잠 레버가 충분히 돌아가지 않고 플레이트가 완전히 고정되지 않으면, 검정 부품 "C"를 교체합니다.

FIG 21- 안전핀 제거
만일 짓프 플레이트 사용자가 아니며 안전핀이 플레이트 장착에 방해가 된다거나 측면 이동을 막는다면, 그림 21과 같이 안전핀을 제거해시기 바랍니다.

이 설명서를 읽는 것 이외에, 제품과 함께 제공되는 별도의 일반 설명서도 숙지하는 것이 중요합니다.

简体中文

图 1 – 设定

图2 – 延伸脚管
将一时间，将每节脚的所有锁定，逆时针方向转1/4圈，然后将脚管拉出伴将每节脚单独锁紧一锁紧。

图 3 – 调校脚角度
功能先进的表现脚管配备独立的角度固定锁钮，容许每支脚独立调校至不同角度以获取低角度拍摄。

图 4 – 伸缩升降调校

图 5 – 倒转反装中轴

图 6 – 低角度转接器
请依照图示安装低角度转接器。

图 7 – 脚钉 (仅部分型号提供)
可互换 (接收) 的通用配件例如大脚板、长金属钉等。

图8 – 挂钩
这款有提供主脚架底部上一些独立的重量 (例如：相机袋、沙袋或水袋等)。

图 9 – 如何拆除相机板
握着相机，按下安全按钮，按图所示旋转锁定杆。

图 10 – 如何将相机安装至快装板
要拧紧 "G"，您可以使用以下工具
硬币
六角键 "K"
锁钉圆转环

图11-12 – 如何将相机安装到云台
将快装板插入转接器，然后拧下旋钮 "G" ，直到听到锁定杆时响起的声音。
⚠ 轻轻按杆 (图12 所示方向) 并检查相机是否牢固锁合，以确保相已完全锁定。

图13 – 如何移动板
锁定杆未完全锁定时，快装板转接器允许板横向滑动，转接器还包含一个安全块，可以防止相机意外坠落。

图 14 – 锁定
"L" – 水平锁

注意：
锁钮 "L" 可以随时改变方向而不会影响锁定功能。只需将锁钮 "L" 向外旋然后转动手柄直到需的方向，手柄便会回到 "L" 原有位置。

图 15 – 储存
请收缩图示将云台板旋转90度，然后旋在两支脚管之间并将脚管缩回。

图16 – 1号工具包
一脚架三脚架套装件包工具包，包括扎盘 "A" 式螺钉 "B"。
这个金属托盘可以拧紧云台，它可以固定在中轴上 (图4a)
或中轴拆除后直接固定在脚架平台上 (图4b)

图17 – 2号工具包
三脚架三件式套件包工具包，包括扎盘 "G" 、
固定螺钉 "K" 、扭转扳手 "I" 和 "J"。
这个工具包可以将金属托盘直接安装在脚架上或为标准平台型号的脚架。

图18 - 与捷信快装板的兼容性
快装板转接器兼容于捷信 "C型" 板 (需另购)。
将转接件"P"从转接器上移除；然后，您可以安装快装板。

图19 - 与Arca Swiss（瑞士）快装板的兼容性
快装板转接器兼容于Arca Swiss（瑞士）快装板。
⚠ 注意：有了这个装置，安全销不工作，所以确定安全锁定到位。

图20-A 同其他品牌快装板配合使用
快装板也适用于其他采用同样规格的快装板
⚠ 将板安装到转接器上进行测试。检查安装到锁定杆的旋转程度，推动杆以完全锁定，检查板不会脱离。
图20B：如果锁定杆旋转不够充分，板不能完全锁定，尝试更换为黑色杆"C"。

图21 - 移除安全销
如果您使用的不是捷信快装板，而安全销却将了板的安装或取走了板的横向移动，按图21移除安全销。

除了阅读此操作步骤外，
同时还需要阅读产品套件附带的其他一份资料。

日本語

図1 – セットアップ
脚のように収納された脚を図のように広げてください。

図2 – 三脚の伸縮
脚の全てのロックリングを反時計方向に回して緩めた後、先端を引き出して下に伸ばします。各ロックリングを個別に締めてロックしてください。緩める場合は逆の手順になります。

図3 – 脚脚角度の調整
三脚はエアパフォーマンスによって、様々で低いアングルでの撮影にも対応できるよう、いくつかの異なった脚脚角度に設定できます。

図4 – センターボールの上下

図5 – センターボールを逆位置に取り付け

図6 – グランドレベルセット機能
地面にぴったり低位置から撮影する場合などは、図のようにセンターボールを取り外すと便利です。

図7 – 石突（一部モデルには装着されていません）
標準装備の石突きをお使いください。石突きなどのジッツオ別売アクセサリーと交換することができます。

図8 – フック
センターボールの底面にあるフックに重量をかけると安定度が増します
(例 9 ウォーターバッグ、サンドバッグ/ウォーターバッグ) 。

図9 – カメラプレートの取り外し方法
カメラを持ち、セーフティーボタンを押しながらロックレバーを図のように回します。

図10 – カメラへのプレートの取り付け方法
プレート"G"は、以下いずれかの方法で固定できます：
コイン
六角レンチ"K"
スクリューのリップリング

図11-12 – 雲台へのカメラの取り付け方法
カメラが装着されプレート"G"をアダプターに挿入したら、カチッという音とともにロックレバーが閉じるまでプレート"G"を下方向（矢印）に押し込みます。
⚠ プレートが完全に固定されていることを確認するため、図12の矢印の方向にレバーを押し込み、またカメラが確実に 固定されていることを確認してください。

図13 – プレートの水平スライド方法
カメラプレートがアダプターに完全にロックレバーが完全にロックされていない状態でプレートを水平にスライドさせることができます。また、万が一カメラが落下しないようセーフティーレバーが備えられています。

図14 – ロック方法
ノブL を使ってパンの動作のロックを行います。

注：テキュットプフレバー角度は、ロック性能に影響を与えることなく固定することができます。レバーを外側に引き出し、お好みの位置まで回転させて手放せば、新しい位置に設定されます。

図15 – 収納
脚と脚の間の位置に雲台が来るように雲台を90度回転させ、図15のように脚を閉じてください。

図16 – KIT 1
この三脚には、ディスクAとスクリュー Bからなる、プレート KIT 1が付属しています。
内蔵の雲台を、このプレートに付け替えることができます。プレートをセンターポールに取り付けたり図4a)、グランドレベルセット機能としてセンターポール無しで使用したり(図4b) することが可能です。

図17 – KIT 2
この三脚には、プレートと固定スクリュー K、工具Bおよび工具Cからなる、プレート KIT 2も付属しています。
このキットにより、雲台をクイックリリースプレート式から ネジ止め式に変更することができます。

図18 - ジッツオ製プレートとの互換性
本クイックリースアダプターはジッツオの「プロファイル」プレート（別梱包されている場合もございます）と互換性があります。
本アダプターから部品 "P"を取り外すと、プレートの取り付けが可能になります。

図19 - Arca Swiss社製プレートとの互換性
本クイックリースアダプターは、Arca Swiss社製プレートに対応しています。
⚠ 注意：このプレートの使用時には セーフティーレバーは作用しません。プレートを しっかりとロックしてください。

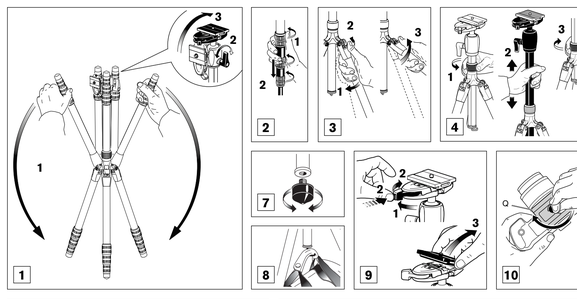
図 20A – 他社製品のプレートとの互換性
本クイックリースアダプターは、同梱の寸法で作られた多くのプレートと同じ寸法をご用意されています。
⚠ お持ちのプレートをアダプターに取り付けるときにセーフティーレバーがしっかりとロックされていることを確認してください。
図20Bでセーフティーレバーが正常に作動しない場合は、黒色の部品"C"に交換してください。

図 21 – セーフティーピンの取り外し
ジッツオ製以外のプレートをお使いで、セーフティーピンがプレートの取り付けの妨げとなる場合、あるいはスムーズに水平スライドを妨げる場合は、(図21のように)セーフティーピンを取り外してください。
この使用説明書のほかに、別紙の一般情報をご一読ください。

1/01 - GPPP01

instructions
mode d'emploi
istruzioni
Gebrauchsanweisung
instrucciones
사용설명서
使用说明书
使用説明書

traveler
tripods



English

FIG. 1 - Set up

FIG. 2 - Extending the tripod legs
Turn all the twist locks of each leg 1/4 counter-clockwise at the same time, then pull the leg down and tighten the twists individually.

FIG. 3 - Leg angle adjustment
Performance tripods are fitted with sliding stops, which enable the legs to be individually set at different angles permitting very low angle shooting

FIG. 4 - Raising and lowering column

FIG. 5 - Reversing column

FIG. 6 - Low angle adapter
Mount the low angle adapter as shown in figure

FIG. 7 - Feet (not supplied on all models)
Interchangeable with Gitzo universal accessories such as the big foot, long spike, etc.

FIG. 8 - Hook
It allows you to hang a stabilising weight (e.g. A full camera bag or a sand/water bag) on the bottom of the tripod.

FIG. 9 - How to remove the camera plate
Hold the camera, press the safety button and rotate the lock-ring lever as showed in figure.

FIG. 10 - How to mount the camera on the plate
To tighten the plate "Q", you can use
- a coin
- hex key "K"
- the screw's flip ring

FIG. 11-12 - How to mount the camera on the head
Insert the camera plate into the adaptor and then press plate "Q" downwards until the locking lever closes with an audible click.

⚠ Make sure that plate is fully locked by pushing lever (in the direction shown in fig. 12) and checking that the camera is fitted securely.

FIG. 13 - How to slide the plate
The quick release adaptor allows the lateral sliding of the plate when the locking lever is not fully locked, and includes a safety pin that prevents accidental fallings of the camera.

FIG. 14 – Locking
"L"-Pan movement lock

Note: The angle of the lever on the ratchet knob "L" can be repositioned as required without effecting the lock itself. Pull the lever outwards, rotate as required and release and it will locate in the new position.

FIG. 15 – Storage
Rotate the head 90°, place it between the legs, then close the legs as shown in figure 15.

FIG. 16 – KIT 1
The tripod is supplied with separate plate KIT 1 composed by the disc "A" and the screw "B".

This plate allows you to replace the fixed head: it can be fixed on the centre column (fig. 4a) or without the centre column as a ground level set (fig. 4b)

FIG. 17 – KIT 2
The tripod is supplied with separate plate KIT 2 composed by plate "Q", Tring screws "K" and keys "Y" and "Z".
The kit allows you to convert the quick release plate of the head into a standard fast screw plate.

FIG. 18 - Compatibility with Gitzo plates
The quick release adaptor is compatible with Gitzo "C profile" plates (not included).
Remove the component "F" from the adaptor; you can then mount the plate.

FIG. 19 - Compatibility with Arca Swiss plates
The quick release adaptor is compatible with Arca Swiss plates.

⚠ NOTE: with these plates, the safety pin doesn't work, so please lock the plate fully.

FIG. 20A - Usage with other brand plates
The quick release adaptor is also designed to accommodate some plates with similar dimensions.
Test your plate by mounting it on the adaptor.

⚠ See how far the locking lever rotates at the time of mounting, push the lever for fully locking and check that the plate does not slide.

Fig. 20B: If the locking lever does not rotate far enough and the plate cannot be fully locked, by replacing to the black component "C".

FIG. 21 - Removing the safety pin
If you are using a non-Gitzo plate and the safety pin blocks the mounting of the plate, or prevents the lateral sliding of the plate, remove the safety pin following fig. 21.

In addition to reading these instructions, it is also important to read the general instructions printed on the warranty card packed with your product.

Français

FIG. 1 - Mise en place

FIG. 2 - Ouverture des jambes d'un trépied
Tourner tous les bouchons de serrage d'un 1/4 de tour dans le sens inverse des aiguilles d'une montre puis desserrer les bouchons, tirer les tubes, puis tourner de 1/4 de tour dans le sens des aiguilles d'une montre tous les bouchons pour serrer.

FIG. 3 - Ajustement des angles de la jambe
Les trépieds performance disposent d'un système d'équerre, permettant de bloquer individuellement les jambes du trépied selon les angles définis, afin d'obtenir une position ultra basse pour la prise de vue.

FIG. 4 - Descendre et monter la colonne

FIG. 5 - Retournement de la colonne

FIG. 6 - Adaptateur pour prise de vue basse
Fixez l'adaptateur pour prise de vue basse comme indiqué sur la schéma.

FIG. 7 - Pointes (non disponible sur tous les modèles)
Interchangeables avec tous les accessoires gitzo (pointes longues, big foot,...)

FIG. 8 - Crochet
Le crochet permet d'ajouter du poids au trépied (sac de vidéo, sac à dos, ...) afin de le stabiliser si necessaire.

FIG. 9 – Comment retirer le plateau rapide
Tenir l'appareil photo, presser le bouton de sécurité et faire pivoter le levier comme montré sur l'image.

FIG. 10 – Comment fixer l'appareil photo sur le plateau rapide
Pour serrer le plateau "Q", vous pouvez utiliser :
- Une pièce de monnaie
- Une clé hexagonale "K"
- La bague de serrage rejetable

FIG. 11-12 – Comment fixer l'appareil photo sur la rotule
Insérer le plateau rapide dans l'adaptateur et presser le plateau "Q" vers le bas jusqu'au verrouillage du levier accompagné du bruit correspondant.

⚠ Bien s'assurer que le plateau rapide est totalement verrouillé en poussant le levier (comme montré dans la figure 12), puis vérifier que l'appareil photo est bien fixé avec sécurité.

FIG. 13 – Comment faire glisser le plateau rapide
L'adaptateur de plateau rapide autorise le glissement latéral du plateau lorsque le levier de verrouillage n'est pas complètement verrouillé, et intègre un loquet de sécurité afin d'éviter toute chute accidentelle de l'appareil photo.

FIG. 14 – Réglage de la friction
"L"Blocage du mouvement panoramique
Remarque : Le levier "L" est indexé de façon à pouvoir être positionné différemment sans que cela ait d'incidence sur le système de blocage. Tirez le levier vers vous, tournez-le dans le sens souhaité, puis relâchez-le et il se mettra automatiquement dans cette nouvelle position.

FIG.15 – Rangement
Tournez la tête à 90°, placez-la entre les jambes puis repliez ces dernières comme indiqué dans la figure 15.

FIG. 16 – KIT 1
Le trépied est fourni avec la plaque séparée KIT 1 composée du disque "A" et de la vis "B".
Cette plaque vous permet de remplacer la tête fixe: elle peut être fixée sur la colonne centrale (fig. 4a), ou sans la colonne centrale comme un kit de mise à niveau (fig. 4b)

FIG. 17 – KIT 2
Le trépied est fourni avec une plaque séparée KIT 2 composée de la plaque "Q", des vis de fixation "K" et des clés "Y" et "Z". Le kit vous permet de convertir le plateau rapide de la tête en une plaque à vis fixe standard.

FIG. 18 - Compatibilité avec les plateaux rapides Gitzo
L'adaptateur de plateau rapide est compatible avec les plateaux Gitzo à « Profil C » (non inclus). Retirez le composant "F" de l'adaptateur ; vous pouvez alors positionner le plateau.

FIG. 19 - Compatibilité avec les plateaux rapides Arca Swiss
L'adaptateur de plateau rapides est compatible avec les plateaux Arca Swiss.

⚠ NOTE : Avec ces plateaux rapides, le loquet de sécurité ne fonctionne pas, il est donc indispensable de bien verrilier le verrouillage du plateau.

FIG. 20A - Utilisation avec des plateau d'autres marques
L'adaptateur de plateau rapide est également dessiné pour recevoir d'autres plateaux utilisant des dimensions proches.
Tester votre plateau en le montant sur l'adaptateur.

⚠ Vérifier la distance entre le levier de verrouillage au moment de l'encliquetage, puis verrouiller au maximum ce même levier. S'assurer ensuite que le plateau ne glisse pas.

Fig. 20B: Si le levier de verrouillage n'a pas une rotation suffisante et que le plateau rapide n'est complètement verrouillé, positionnez alors le composant "C" en lieu et place du composant argenté.

FIG. 21 – Retirer le loquet de sécurité
Si vous utilisez un plateau rapide de marque autre que Gitzo et que le loquet de sécurité empêche sa fixation ou son glissement latéral, retirez le loquet de sécurité.

En plus de la lecture de ces instructions, il est également important de lire attentivement et en totalité le livret d'utilisation général joint au produit.

Italiano

FIG. 1 - Preparazione

FIG. 2 - Allungamento delle gambe del treppiedi
Ruotare tutti i manicotti in senso orario di 1/4 di giro in senso antiorario, quindi abbassare le sezioni e serrare i singoli collari nella posizione desiderata.

FIG. 3 - Regolazione dell'angolazione delle gambe
I treppiedi Performance dispongono di fermi scorrevoli, per scegliere diverse angolazioni di apertura delle gambe e per consentire riprese da posizioni estremamente abbassate.

FIG. 4 - Sollevamento e abbassamento della colonna centrale

FIG. 5 - Inversione della colonna

FIG. 6 - Adattatore per riprese dal basso
Montare l'adattatore per riprese dal basso come mostrato nell'immagine

FIG. 7 - Piedini (non fornito in tutti i modelli)
Intercambiabili con gli accessori universali Gitzo come big foot, puntali lunghi, ecc.

FIG. 8 - Gancio
Consente di appendere al treppiedi un peso per stabilizzare l'insieme (es. una borsa fotografica piena, oppure un sacchetto riempito di sabbia o acqua).

FIG. 9 - Come rimuovere la piastra per la fotocamera
Reggendo la fotocamera, premere la sicura e ruotare la leva di bloccaggio come mostrato in figura.

FIG. 10 - Come montare la fotocamera sulla piastra
Per fissare la piastra "Q", si può usare
- una moneta
- la chiave a brugola "K"
- l'anello pieghevole della vite

FIG. 11-12 – come montare la fotocamera sulla testa
Inserire la piastra della fotocamera nell'adattatore e poi premere la piastra "Q" verso il basso fino a quando la leva di bloccaggio si chiude con uno scatto.

⚠ Accertarsi che la piastra sia ben bloccata premendo la leva (nella direzione mostrata in fig. 12) e verificando che la fotocamera sia ben salda.

FIG. 13 – Come inserire la piastra
L'adattatore per piastra rapida permette lo scorrimento laterale della piastra quando la leva di bloccaggio non è completamente bloccata, oltre ad includere un perno di sicurezza che previene cadute accidentali della fotocamera.

FIG. 14 – Bloccaggi della testa
"L" Bloccaggio del movimento panoramico.
Nota: La posizione della leva "L" può essere variata in qualsiasi momento per maggior comodità di presa e utilizzo, senza influire sul blocco stesso. Tirare la leva verso l'esterno, effettuare la rotazione voluta e rilasciare la leva, che rientrerà automaticamente in sede nella nuova posizione.

FIG. 15 – Come chiudere il treppiede
Ruotare di 90° la testa, posizionarla tra due gambe e chiudere il treppiede come mostrato in figura.

FIG. 16 – KIT 1
Il treppiede è dotato del KIT1 composto da il disco "A" e la vite "B".
Il kit permette di sostituire la testa montata nel treppiede: può essere fissato nella colonna centrale (fig. 4a) oppure senza la colonna centrale (fig. 4b).

FIG. 17 – KIT 2
Il treppiede è dotato del KIT2 composto dalla piastra "Q", le viti di fissaggio "K" e le chiavi per il montaggio "Y" e "Z".
Il kit permette di sostituire la piastra ad aggancio rapido della testa in attacco a vite fissa.

FIG. 18 - Compatibilità con le piastre Gitzo
L'adattatore per piastra rapida è compatibile con le piastre Gitzo "profilo C" (non incluse). Rimuovere il componente "F" dall'adattatore; ora è possibile montare la piastra.

FIG. 19 - Compatibilità con la piastra Arca Swiss
L'adattatore per piastra rapida è compatibile con le piastre Arca Swiss.

⚠ NOTA: con queste piastre, il perno di sicurezza non funziona, per cui occorre bloccare completamente la piastra.

FIG. 20A - Uso con piastre di altri marchi
L'adattatore per piastra rapida è progettato per accogliere anche alte piastre di dimensioni simili.
Provare la piastra montandola sull'adattatore. Vedere fino a che punto può ruotare la leva di bloccaggio all'atto del montaggio, premendo a fondo la leva per un bloccaggio completo e verificando che la piastra non possa scorrere.

Fig. 20B: Se la leva di bloccaggio non ruota a sufficienza e la piastra non risulta saldamente bloccata, provare a sostituire il componente nero "C".

FIG. 21 - Rimozione del perno di sicurezza
Se state usando una piastra non Gitzo e il perno di sicurezza blocca il montaggio della piastra, o previene lo scorrimento laterale della piastra, rimuovere il perno di sicurezza seguendo fig. 21.

Oltre a leggere le istruzioni del presente prodotto, è importante leggere le istruzioni generali fornite con il prodotto.

Deutsch

ABB. 1 - Aufstellung

ABB. 2 – Ausziehen der Stativbeine
Drehen Sie alle Klemmen eines Beins gleichzeitig um eine Vierteldrehung nach links, ziehen Sie das Bein nach unten, und ziehen Sie die Klemmen einzeln wieder an.

ABB. 3 – Einstellung des Beinwinkels
Die Stative haben Gleitsperren, die eine Einstellung der Beine auf unterschiedliche Winkel gestatten, so dass sehr tiefe Aufnahmewinkel möglich werden.

ABB. 4 – Höhenverstellung der Mittelsäule

ABB. 5 – Umstecken der Mittelsäule

ABB. 6 Adapter für tiefe Kamerapositionen
Adapter wie in der Zeichnung dargestellt montieren.

ABB. 7 – Füße (nicht bei allen Köpfen möglich)
Auswechselbar gegen Gitzo Universalzubehör, wie große Füße, lange Spikes usw.

ABB. 8 - Beschwerungshaken
Gestattet die Anbringung eines stabilisierenden Gewichts (z.B. eine Kameratasche, eines Sand- oder Wassersacks) unten am Stativ.

ABB. 9 – Entfernen der Kameraplatte
Halten Sie die Kamera fest, drücken Sie den Sicherheitsknopf und drehen Sie den Sicherungshebel wie in der Abbildung gezeigt.

ABB. 10 – Anbringen der Kamera an der Platte
Um die Platte "Q" zu befestigen, können Sie folgende Hilfsmittel benutzen:
- eine Münze
- den Inbusschlüssel "K"
- den Ring der Schraube

ABB. 11-12 – Anbringen der Kamera am Kopf
Legen Sie die Kameraplatte in den Adapter und drücken Sie dann die Platte "Q" nach unten, bis der Verschlusshebel mit einem hörbaren Klick einrastet.

⚠ Vergewissern Sie sich, dass die Platte gesichert ist, indem Sie den Hebel in die in Abb. 12 gezeigte Richtung schieben und kontrollieren, ob die Kamera sicher sitzt.

ABB. 13 – Schieben der Platte
Der Schnellwechsel-Adapter ermöglicht das seitliche Herausschieben der Platte, wenn der Verschlusshebel nicht vollständig geschlossen ist. Außerdem verfügt er über einen Sicherheitsstecker, der verhindert, dass die Kamera herunterfällt.

ABB. 14 – Verriegelungs-
"L"-Schwenkbewegungsverriegelung
Hinweis: Der Winkel des Hebels am Ratschenknopf "L" kann nach Bedarf verändert werden, ohne die Verriegelung selbst zu beeinflussen. Hebel nach außen ziehen, nach Bedarf drehen und loslassen. Der Hebel bleibt in der neuen Position.

ABB. 15 – Packma8
Bewegen Sie den Kopf (Tel mit Platte) um 90° und platzieren Sie ihn so zwischen den Stativbeinen, wie in Abb. 15 dargestellt.

Fig. 20B: Se la leva di bloccaggio non ruota a sufficienza e la piastra non risulta saldamente bloccata, provare a sostituire il componente nero "C".

ABB. 16 – KIT 1
Das Stativkit wird mit einem Aufsatzplatten – Kit (Kit 1) ausgeliefert, Dieses umfasst eine Aufsatzplatte "A" sowie eine Schraube "B".
Das Kit erlaubt es den Kopf vom Stativkit abzunehmen und nur mit Aufsatzplatte zu arbeiten. Dazu kann die Aufsatzplatte direkt auf die Mittelsäule angebracht werden (Abb. 4a) oder ebenfalls die Mittelsäule entnommen werden und das Kit als Bodenhülsen Set (Abb. 4b) verwendet werden.

ABB. 17 – KIT 2
Das Stativ wird mit einem separaten Aufsatzplatten-Kit (Kit2) ausgeliefert, Dieses umfasst die Platte "Q", Schrauben "K" sowie Schlüssel "Y" und "Z", ausgeliefert.
Das Kit ermöglicht es die Schnellwechselplatte abzunehmen und den Kopf mit einer Standard Aufsatzplatte zu versehen.

ABB. 18 - Kompatibilität mit Gitzo-platten
Der Schnellwechsel-Adapter ist mit Gitzo „C-Profil-Platten" kompatibel (nicht im Lieferumfang enthalten).
Entfernen Sie Teil "F" vom Adapter. Nun können Sie die Platte anbringen.

ABB. 19 - Kompatibilität mit Arca Swiss-platten
Der Schnellwechsel-Adapter ist mit Arca Swiss-Platten kompatibel.

⚠ HINWEIS: Mit diesen Platten funktioniert der Sicherungsstift nicht. Ziehen Sie die Platte also bitte ganz fest.

ABB. 20A - Nutzung mit Schnellwechselplatten von anderen Herstellern
Der Adapter ist so entwickelt, daß er auch andere Platten mit einer ähnlichen Größe aufnehmen kann. Testen Sie Ihre Platte, in dem Sie sie an Adapter anbringen. Kontrollieren Sie, wie weit sich der Sicherungshebel beim Anbringen drehen lässt.

⚠ Drücken Sie den Hebel bis zur vollständigen Verriegelung und prüfen Sie, ob die Platte sich nicht verschieben lässt.

Abb. 20B: Wenn der Verriegelungshebel sich zu weit drehen lässt und die Platte nicht vollständig verriegelt werden kann, versuchen Sie, das schwarze Bauteil "C" auszutauschen.

ABB. 21 - Entfernen des sicherungsstifts
Wenn Sie eine Platte benutzen, die nicht von Gitzo ist und der Sicherungsstift das Anbringen der Platte blockiert oder das seitliche Herausschieben der Platte verhindert, dann entfernen Sie den Sicherungsstift wie in Abb. 21 beschrieben.

Zusätzlich zu dieser Bedienungsanleitung ist es ebenso wichtig die beigelegte Garantiekarte durchzulesen.

GITZO